

令和6年度事業計画

当協議会に参画する企業は「環境」をテーマとした事業活動を行うことにより、環境に対する意識の高揚を図り地域社会に貢献するとともに、会員相互が連携する中で環境問題への理解を深「環境日本一やまなし」の実現を目指すこととしています。

これからの私たちの活動は「循環型社会の形成」の担い手として、地球温暖化防止活動、クリーンエネルギーの導入と省エネルギー対策を両輪とする「エネルギーの地産地消」を推進するとともに、省資源、ごみの減量化への取り組み、また、環境に負荷をかけない製品の開発および提供などを通じて、健全で恵み豊かな環境を保全し、将来にわたって良好な生活を享受できる社会、すなわち持続可能な社会を築いていくためのお手伝いをしていくことと考えます。

そのためには環境について正しく理解したうえで豊かな自然の恵みを再認識し、自ら考え、解決する能力を身につけることで、「循環型社会の形成」の実現に向け、会員相互が情報を交換し合い連携を深めるなかで組織の活性化に取り組む事とし、具体的には次の活動を展開することといたします。

1. 環境に関する活動の啓発・実践

当協議会の企画実行組織である実務者会は、組織の活性化を図るため平成16年度から部会制への移行を推進して参りましたが、令和6年度も直接各会員企業様へ各種活動の展開を図り、山梨県と連携を図りながら本協議会が主体性を持ち、取り組みを展開していくこととします。

(1) 「環境日本一やまなし」の確立に向けた活動の推進

活動のキーワード：地球温暖化防止活動、「地産地消」を意識した「クリーンエネルギー」「省エネ」及び環境負荷、環境リスクの低減

- ① 省エネ・クリーンエネルギー、省資源、3R活動の推進
- ② 環境教育の積極的な推進及び環境保全に関する実践活動の促進
- ③ 環境講演会・研修会の開催
- ④ 会員企業への環境活動の支援
- ⑤ 環境リスクの低減に向けた取り組み

(2) 広報活動の充実

- ① 電子メールを活用したタイムリーな環境情報の提供
(山梨県のホームページの活用を含む)
- ② 関係組織との連携強化

2. 地域環境団体との連携強化と環境活動への積極的参加

従来から取り組んでいる「やまなし環境財団」・「環境パートナーシップやまなし」・「やまなしで過ごす「山の日」実行委員会」・「やまなし森づくりコミッション」等との連携を図るとともに、環境NPOをはじめとする地域の環境ボランティア団体等との連携を強化し行政・経営者団体等で開催する環境関連フォーラム（クリーンエネルギーセミナー・環境活動推進ネットワーク）等に参加することとします。

3. 環境問題に関する行政への提言

山梨は、日本を代表する山々に囲まれた山岳県であり、全国有数の森林県であります。山や川の恩恵に感謝するとともに、環境問題に対し、行政レベルでの取り組みが必要と思われるときには、当協議会の主体性を持って積極的に行政へ働きかけを行います。

また、昨今は「生物多様性の保全」が重要視される中で、多くの生物が絶滅し、生命の存続の基盤となる生物多様性が失われつつあります。この要因は我々人間生活をもたらす影響が大きいと言われております。そこで、生態系の仕組みや生物多様性の意味及び意義を見つめ直すための働きかけも行っていきます。